

# 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

## 平成25年度第1回理事会議事録

1. 開催日時:平成25年6月10日(月) 13:00~15:30
2. 開催場所:八重洲富士屋ホテル「2階桜・東の間」
3. 理事・監事現在数及び定足数 :現在数 23名、定足数 12名
4. 出席理事数 :本人出席 15名、出席監事数 :本人出席 3名

会 長	三野 哲治	住友ゴム工業	副 会 長	三治 明	正眼寺
副 会 長	西村 潔	京阪	常 務 理 事	笠原 泰夫	名古屋港・富浜
常 務 理 事	三浦 光男	よみうりウエスト	常 務 理 事	加藤 義孝	名古屋広幡
常 務 理 事	林 一郎	千葉よみうり	常 務 理 事	久保田 英示	正眼寺
常 務 理 事	森 章次	アオノ	常 務 理 事	六車 洋二郎	コート・ペール徳島
専 務 理 事	島田 忠次	事務局	理 事	伊藤 哲夫	
理 事	久保田 誠一		理 事	中元 紘一郎	
理 事	平山 伸子		監 事	菅野 孝男	八千代
監 事	大田 英二	北神戸	監 事	豊原 正嗣	

(理事15名、監事3名)

(陪席者)

陪 席	石橋 治	高松	事 務 局	中村 知則	事務局
事 務 局	久保 拓二	事務局	事 務 局	村松 洋子	事務局
事 務 局	小路 美智代	事務局	事 務 局	小山内 美枝	事務局

(陪席1名、事務局5名)

5. 欠席理事数 :8名

副 会 長	石井 信成	那須野ヶ原	常 務 理 事	小野 和彦	小松
常 務 理 事	西 治彦	八千代	常 務 理 事	神戸 誠	大麻生
理 事	木村 妙子		理 事	小林 寛道	
理 事	小林 弘実		理 事	雪野 智世	(理事 8名)

6. 議題

### I. 決議事項

- 第1号議案:平成24年度事業報告書(案)承認の件
- 第2号議案:平成24年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件
- 第3号議案:新規入会正会員並びに退会賛助会員承認の件
- 第4号議案:PGS名義後援承認の件
- 第5号議案:「業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議」(案)承認の件
- 第6号議案:平成26年度競技日程一部承認の件

### II. 報告事項

- 第1号議案:平成25年度パ選参加者数(確定)の件
- 第2号議案:平成25年度ミッドアマ参加者数(暫定)の件
- 第3号議案:ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件
- 第4号議案:平成25年度第1回全国運営委員会開催の件
- 第5号議案:平成25年度損益見込の件
- 第6号議案:全日本パ選(男女)テレビ放映の件
- 第7号議案:「パブリック選手権グアム大会」延期の件
- 第8号議案:「ゴルフウィーク」取組状況の件
- 第9号議案:損害賠償責任保険締結の件
- 第10号議案:「JGAハンディキャップ運用セミナー」参加申し入の件

- 第11号議案:東日本大震災義援金活動の件
- 第12号議案:寄付金受入の件
- 第13号議案:正会員勧誘活動の件
- 第14号議案:平成24年度調査研究事業「ゴルファーの動態調査」の件
- 第15号議案:職務執行状況報告の件

## 7. 会議の概要:

- (1)事務局より定足数について、理事会の構成員数は理事23名、監事3名、合計26名である旨の確認と、本理事会には理事15名、監事3名、合計18名の出席を得ており、定款第31条に定める定足数を充足しており、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。
- (2)三野会長の開会挨拶後、定款第30条に基づき三野会長が議長に就任する旨の宣言、引き続き公益社団法人日本パブリックゴルフ協会平成25年度第1回理事会の開会を宣言した。
- (3)議長は、議事録署名人として定款第32条に基づき菅野監事、大田監事、豊原監事を指名した。次いで、議事進行役に島田専務理事を指名し早速議事に入った。

## 8. 決議事項:

### 第1号議案:平成24年度事業報告書(案)承認の件

三治事業委員長より、第1号議案「平成24年度事業報告書(案)承認の件」について、定款第35条に基づき議案説明後、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

#### 【議案説明要旨】

事業報告書(案)は「事業報告書」、「事業報告書の附属明細書」、「監事の監査報告事項」の3部構成とした。

#### 1. 事業報告書

##### (1) 協会の概要

I. 当法人の現況に関する事項、II. 役員等に関する事項、III. 会計監査人に関する事項、IV. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要、V. その他重要事項

##### (2) 公益目的事業1. ゴルフ競技会開催事業

I. 概況、II. 開催競技及び競技参加者数、III. 平成24年度競技の改善点、IV. 競技開催実績

##### (3) 公益目的事業2. ゴルフ普及振興事業

I. 調査・研究事業、II. セミナー・研修事業、III. 交流・協力事業、IV. 機関紙発行事業、V. その他のゴルフ普及振興事業

##### (4) その他事業1. 収益事業 ハンディキャップ普及振興事業

I. ハンディキャップ普及振興事業、II. JGAコースレート査定事業

##### (5) その他事業2. 助成金事業

##### (6) むすび

なお、「15.対処すべき課題」(1. 協会の概要 I. 当法人の現況に関する事項)として、下記3項目を記載した。

① 技参加者の拡大、②JGAハンディキャップ取得者の拡大、③正会員、賛助会員の拡大

#### 2. 事業報告書の附属明細書

#### 3. 監事の監査報告

### 第2号議案:平成24年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件

笠原財務委員長より、第2号議案「平成24年度財務諸表及び附属明細書並びに財産目録(案)承認の件」について、定款第35条に基づき議案説明、並びに菅野監事の監査報告後、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議

決承認した。

**【議案説明要旨】**

平成24年度決算概況は、経常収支は収入197,450千円(予算比▲22,685千円)、支出200,976千円(同▲19,112千円)、当期経常増減額は3,526千円(同▲3,573千円)の赤字となった。赤字の要因は、競技参加者数を前年度実績並みとした予算を下回ったことに伴う競技参加料収入の減少。

**【監査報告要旨】**

監事は5月28日に協会事務局にて、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの当該年度に係る理事の職務執行、また事業報告書、財務諸表、会計帳簿、またこれに関する関係資料の調査等監査を行った。監査の結果は、会務の執行は当会の定款に従い総会、理事会、及び委員会の決議に基づき誠実に行われ、また財務諸表等は本会の収支及び財務の状況を正しく表示しているものと認めた。

**第3号議案:新規入会正会員並びに退会賛助会員承認の件**

三浦総務委員長より、第3号議案「新規入会正会員並びに退会賛助会員承認の件」について議案説明後、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

**1. 新規入会正会員**

デイスターゴルフクラブ ・27ホール ・9,916ヤード、パー108 ・コースレート ・開場 1990年(H2)11月16日	所在地	千葉県長生郡睦沢町佐貫 4900
	会社名	茨城グリーン開発株式会社
	代表者	代表取締役社長 吉田 章
	会員代表者	代表取締役社長 吉田 章
	推薦者	セントレジャーゴルフクラブ市原 東日本地区連絡協議会 会長 那須野ヶ原カントリークラブ 代表取締役 石井 信成

(1)入会日 :平成25年6月10日(月)

(2)入会金 :200千円

年会費 :①初年度年会費 :150千円 (規定額200千円×9/12(月割り))  
②2年目以降 :規定額200千円

**2. 退会賛助会員**

株式会社スズケン :退会日 平成25年3月31日(日)

**第4号議案:PGS名義後援承認の件**

三治事業委員長より、第4号議案「PGS名義後援承認の件」について、下記競技主催者よりPGS名義後援依頼があり、後援競技会のガイドライン規則第6条により承認した旨の報告、並びに審議要請があり、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

(後援承認競技)

競技等	主催者
1. 日刊アマゴルフ 2013 全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会 全日本レディースゴルフ選手権北海道大会	北海道日刊スポーツ新聞社

**第5号議案:「業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議」(案)承認の件**

三浦総務委員長より、第5号議案「業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議」(案)承認の件について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第90条

第4項は、会社法と同様に企業ガバナンスの構築、また同条第5項は、理事会設置一般社団法人においては理事会での決定を定めている。よって、「業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議」(案)の提案並びに審議要請があり、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

【議案説明要旨】

1. 理事会決議の根拠：一般法第90条第4項、第5項
2. 決議の内容：一般法施行規則第14条、法務省令の定めに従い作成した8項目の決議案

第6号議案:平成26年度競技日程一部承認の件

三治事業委員長より、第6号議案「平成26年度競技日程の件」について、下記の通り提案並びに審議要請があり、島田議事進行役が議場に質疑の有無を質した上議場に諮った処、出席理事全員一致で原案通り議決承認した。

1. 平成26年度競技全日本

競技	担当地区	開催会場	開催日程(案)
パ選 (男子)	東日本		26. 6.18(水) ~ 19(木)
パ選 (女子)	西日本	北神戸	26. 6. 4(水) ~ 5(木)
ミッドアマ(男子・女子)	東日本		26. 9.17(水) ~ 18(木)
シニア(男子・ミッドシニア・女子)	西日本	トム・ワトソン	26.10.15(水) ~ 16(木)

2. 平成26年度競技地区決勝

競技	東日本	中部日本	西日本	北海道・青森
パ選 (男子)	(A 地区)		(関西) マスターズ	
	(B 地区)		(中国) 米子	
	(C 地区)		(四国)	
	—		(九州) トム・ワトソン	
パ選 (女子)			奥津	—
ミッドアマ (男子・女子)	(A 地区)		グランドオーク	
	(B 地区)			
シニア (男子・ミッドシニア・女子)			よみうり	—
ダンロップ杯			西神戸	—
ブリヂストン杯			北神戸	—
グランドマンズリー			アオノ	—
ドリーム・エイジ			つるや西宮北	—

9. 報告事項

第1号議案:平成25年度パ選参加者数(確定)の件

三治事業委員長より、第1号議案「平成25年度パ選参加者数(確定)の件」に関して報告がなされた。

【パ選参加者数】(今後開催の北海道・青森地区を除く)

男子:5,702名、女子:831名、合計6,533名(前年度比▲424名、▲6.1%)

**第2号議案:平成25年度ミッドアマ参加者数(暫定)の件**

三治事業委員長より、第2号議案「平成25年度ミッドアマ参加者数(暫定)の件」に関して報告がなされた。

**【ミッドアマ参加者数】**

1. 全体感:25年度(6/5現在) 5,540名は、前年同日比で+115名、+2.1%
2. 地区別:

	男子	前年度比	女子	前年度比	合計	前年度比
東日本	2,432	153	263	29	2,695	182
中部日本	1,063	1	97	▲7	1,160	▲6
西日本	1,432	▲48	198	5	1,630	▲43
北海道・青森	53	▲20	0	0	53	▲20
合計	4,980	86	558	27	5,538	▲113

**第3号議案:ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件**

三治事業委員長より、第3号議案「ミッドアマ地区決勝・全日本エントリー枠割当の件」に関して報告がなされた。

**【報告概要】**

男女の参加人数比は男子4,981名(89.9%)、女子559名(10.1%)。女性比率が低い点は例年同様。女子地区決勝・全日本の競技不成立の懸念も従来同様の問題点であり、従って、従来の競技方法を踏襲し、エントリー枠は合計180名、男子144名、女子36名とする。

**1. 地区決勝**

- (1) エントリー人数180名 :男子144名、女子36名
- (2) 各予選コースの地区決勝進出人数の配分 :男女毎の参加人数比。地元開催枠の設置は各地区競技委員長の判断

**2. 全日本**

- (1) エントリー人数200名 :男子160名、女子40名
- (2) 地元開催枠(基準枠180名の10%) :西日本地区に男子14名、女子4名
- (3) シード選手 :男女各1名、計2名
- (4) 一般枠 :男女合計180名、男子145名、女子35名  
一般枠の各地区への配分は、男子、女子別の参加者人数総数の人数比割当人数は、6月20日を目処に決定。

単位:人

	合計	男子			女子		
		東日本	中部日本	西日本	東日本	中部日本	西日本
地元開催枠	18	—	—	14	—	—	4
シード選手	2	1	—	—	1	—	—
一般枠	180	145			35		
合計	200	160			40		

**第4号議案:平成25年度第1回全国運営委員会開催の件**

三治事業委員長より、第4号議案「平成25年度第1回全国運営委員会開催の件」について報告がなされた。

1. 開催日・場所 :平成25年8月23日(金) 東日本地区(場所未定)
2. 議案 : (1)「平成26年度競技改正点」

## (2) 協会事業活動の活性化策 等

### 第5号議案:平成25年度損益見込の件

笠原財務委員長より、第5号議案「平成25年度損益見込の件」について、平成25年度パ選参加者数は、予算対比で大幅にショートした。本年度損益に与える影響に関して報告がなされた。

#### 【報告概要】

- 1.参加者数 : 予算7,800名、実績6,533名、▲1,267名
- 2.競技参加料収入 : ▲7,602千円
- 3.本年度損益・資金繰りへの影響

平成25年度資金繰り予定表を基に、今後の収支・財務状況への影響について、極めて厳しいとの報告がなされた。

### 第6号議案:全日本パ選(男女)テレビ放映の件

三治広報委員長より第6号議案「全日本パ選(男女)テレビ放映の件」について、報告がなされた

#### 【報告概要】

6月19～20日よみうりウエストで開催の全日本パ選、並びに6月5～6日にアリジカントリークラブ開催の全日本女子パ選の様相を収録。

番組の構成 ①PGSの活動、歴史紹介、②パ選大会概要、③パ選に向けてゴルフに取り組んでいるアマチュアゴルファーへの密着取材、④東日本地区決勝の様相、⑤全日本大会の様相

回数	放送日	放送時間	回数	放送日	放送時間
1	7月15日(祝)	22:30～23:00	2	7月17日(水)	16:00～16:30
3	7月24日(水)	20:00～20:30	4	7月27日(土)	17:00～17:30
5	7月28日(日)	14:00～14:30			

### 第7号議案:「パブリック選手権グアム大会」延期の件

三治事業委員長より、「パブリック選手権グアム大会」延期の件について、平成24年度からパブリック選手権グアム大会開催に向けた議論を重ね、平成25年度はグアム政府観光局の後援を得て、レオパレスリゾートカントリークラブでの開催を決定していたが、平成25年2月にグアムで発生した事件の影響から、本年度は同大会の延期を決定した旨報告がなされた。

### 第8号議案:「ゴルフウィーク」取組状況の件

三治事業委員長より、第8号議案「ゴルフウィーク」取組状況の件について、平成24年度第5回理事会(平成25年3月14日開催)にて、日本ゴルフサミット会議は本年度よりゴルフ界活性化策として、「ゴルフウィーク」(毎年8月1日～7日)の制定を決定した旨報告済みであり、告知用ポスターは当月末に全国のゴルフ場に配布予定と報告後、各会員コースに、趣旨をご理解の上協力を依頼した。

#### 【報告概要】

- 1.「ゴルフウィーク」制定の趣旨 : ゴルフ市場の活性化、ゴルフ人口の拡大
- 2.期間中の企画は各会員コースの任意(参考)
  - (1)ゴルフウィーク期間中の割引営業
  - (2)ゴルフウィークを冠としたゴルフコンペの実施

### 第9号議案:損害賠償責任保険締結の件

三浦総務委員長より、第9号議案「損害賠償責任保険締結の件」について、平成24年度第5回理事会(平成25年3月14日開催)の決議に基づき、平成25年4月1日付にて当該保険契約

を締結した旨の報告がなされた。

**【報告概要】**

1. 保険契約 : (1) 会社役員賠償責任保険、(2) 賠償責任保険
2. 支払限度額 : (1) (2) 共3億円
3. 保険期間 : 平成25年4月1日午後4時～平成26年4月1日午後4時(1年間)
4. 保険料(年額) : (1) 290,000円、(2) 164,860円
5. 保険契約締結先 : 三井住友海上火災保険(株)

**第10号議案:「JGAハンディキャップ運用セミナー」参加申し入れの件**

西村HDPC委員長より、第10号議案「JGAハンディキャップ運用セミナー」参加申し入れの件について、2014年よりJ-sysのハンディキャップ算出方法がUSGA方式に変更となる。それに伴い今秋開催される「JGAハンディキャップ運用セミナー」への参加申し入れを、JGAに対し行った旨の報告がなされた。

**第11号議案:東日本大震災義援金活動の件**

笠原財務委員長より、第11号議案「東日本大震災義援金活動の件」について、平成22年度第5回理事会(平成23年3月17日開催)にて決議した、東日本大震災義援金活動の累計額の報告と、当支援活動はグリーン・ティー・チャリティー(ゴルフ界20団体の復興支援活動、平成23年4月スタート)の一環であり、平成26年3月までの3ヵ年事業である旨の報告がなされた。

**【報告概要】**

1. 平成25年5月末現在義援金累計額 50コース 16,531,300円

**第12号議案:寄付金受入れの件**

笠原財務委員長より、第12号議案「寄附金受入れの件」について、平成24年度第5回理事会(平成25年3月14日開催)報告以降、下記の通り寄付金8件、計153千円の受入があった旨の報告がなされた。

(参考)寄付金受入累計額

単位:千円

平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		合計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2	51	25	761	22	473	6	140	55	1,425

**第13号議案:正会員勧誘活動の件**

三浦総務委員長より、第13号議案「正会員勧誘活動の件」について、平成24年度第5回理事会(平成25年3月14日開催)において、今後の新規会員勧誘方針の承認を得たが、勧誘先リストを基に賛助会員の協力を得て各コースへアプローチしている。現状では、審議事項第3号議案で附議したデイスターゴルフクラブ(千葉県)を除き、入会へ進展しているコースはなし。今後も事務局を中心に粘り強く勧誘活動を続けるとの報告と、各地区で入会情報があったら事務局へ報告いただきたい旨を依頼した。

**【質疑応答】**

森競技副委員長:九州地区は会員数が減り競技会開催等に支障が出ているが、勧誘活動はどうなっているのか。

事務局:九州地区は特に勧誘活動を行い近々会員を増やさなければならない地区。現状は1コース(宮崎県)勧誘活動に前向きなコースがあるので、訪問を予定している。

島田専務理事:沖縄は会員がいなくなったがその後どうなっているのか。

事務局:沖縄はまだ手を付けていない状態だが、こちらも近々に対応したい。

森競技委員長:旧加盟コースにアプローチしてはどうか。

#### 第14号議案:平成24年度調査研究事業「ゴルファーの動態調査」の件

事務局より、第14号議案平成24年度調査研究事業「ゴルファーの動態調査」の件について、レポートが完成したとの報告があり、この後開催されるセミナーにて詳細を説明する旨の報告がなされた。

#### 第15号議案:職務執行状況報告の件

第15号議案「職務執行状況報告の件」について、一般法第91条2項の定めに従い代表理事及び業務執行役員より、下記の通り報告がなされた。

三浦総務委員長:平成24年度第5回、第6回理事会、平成24年度第2回臨時社員総会、並びに平成25年度第1回理事会、平成25年度通常社員総会に関連職務、並びに理事交代に伴う変更登記、及び内閣府への届出、損害賠償責任保険の契約締結等を行った。

笠原財務委員長:2月に、予算編成を主たる議題とした全国運営委員会を開催、また、3月開催の平成24年度第5回理事会に、平成25年度予算を附議、平成25年度通常社員総会では、平成24年度決算案を作成の上、附議した。

三治事業委員長:2月に、全国運営委員会を開催、また3月開催の平成24年度第5回理事会では、平成25年度事業計画書(案)を附議、平成25年度通常社員総会では、平成24年度事業報告書(案)を附議、並びに平成25年度パ選参加者数、ミッドアマ参加者数等に関して報告した。

西村HDCP委員長:平成24年度第5回理事会において、J-sys登録料アンマッチ調査の報告、本理事会ではJGAに対し「JGA ハンディキャップ運用セミナー」参加申入れを行った件を報告した。

島田専務理事:平成24年度第5回、第6回理事会、平成24年度第2回臨時社員総会、並びに平成25年度第1回理事会、平成25年度通常社員総会に関連職務、事業計画書、事業報告書、並びに予算・決算案を作成した。並びに理事交代に伴う変更登記、及び内閣府への届出、損害賠償責任保険の契約締結等を行った。

三野会長(代表理事):平成24年度第5回、6回理事会の開催、役員選任に関する臨時社員総会の開催、並びに平成25年度第1回理事会、平成25年度通常社員総会の開催、並びに競技では、パ選、ミッドアマに向け関連職務を遂行した。

なお、本理事会欠席の石井競技委員長より、報告事項通知書の提出があった旨の報告があった。

以上を以って、本理事会の全議題を審議し原案通り承認された旨の報告後、島田議事進行役が議場に対して議事進行の協力を謝した。

#### 10. 閉会挨拶

次いで、三野会長より閉会挨拶があった。

長時間のご審議お疲れ様でした。競技参加者が減少していることが協会に厳しい状況を与えていることを率直に報告し、ご理解いただけたことと思います。簡単に解決策は出てこないと思いますが、協会を存続させるために今まで以上に会員の皆様にはご協力ご支援を賜りたいと思います。

#### 11. 閉会宣言

三野会長が、平成25年度第1回理事会の閉会を宣言し終了した。

以上

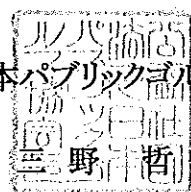


上記の議事を確認するため、議長及び議事録署名人は、次の通り署名押印する。

平成25年6月21日

公益社団法人日本パブリックゴルフ協会

議長  
(議事録作成者)



議事録署名人 菅野 孝男



議事録署名人 大田 英二



議事録署名人 豊原 正嗣

